

13. 8. 18
第409号

三六

ノハヒ

大正十三年八月十五日

總務部長 添 田 敬 一 郎 殿

京都陶磁器工業業解決ノ件

既報ノ如ク京都ニ於ケル陶磁器工約三百余名ハ數週間ニ渡リ罷業ヲ
 續ケ製造家側ト對持中デ有ツタガ八月七日ニ至リ國粹會京都支部幹
 事日暮正路外敷名調停者トナリ雙方ヲ説キ數回折衝ヲ重ネタル結果
 雙方共無條件ニテ調停者ニ一任スルコト、成ツタ
 八月十二日午後五時日吉神社内ニ一同會合シ製造家側ハ山岸長松外
 四十三名從業員側ハ木村愛次郎外五十四名國粹會側ハ京都副支部長
 田原小三郎幹事日暮正路外二十名出席シ左記ノ條件ニヨリ圓滿ナル
 解決ヲ告グルニ至ツタ

大阪支所長 藤 澤 穆

財團法人協調會大阪支所

ハシハ今回ノ罷業ニ參賦サヌ。

辦ノ日吉ノ泉祝寺ノ四支所ニ於テハ、トテ取ルルハ三對支所（森百餘名）
 京精陶磁器製造業員聯合ハ聯合員數六百五十名ニシテ三對ノ正
 主ハシ。

製造家側ノ從業員側雙方共神論主シテ、トテハ取ルルハ三對ノ正
 辦ニ就クテ取ルル。
 二十八日ヨリ從業員側ハ、高利ヲ得難クテ資金ヲ染メ替ハ彈入華
 ヲ惜ムルハ、製造家ノ主進輩側ニシテ要論ヲ持ルニ至ラセテ、
 辦ハ山岸長松外敷名調停工側ハ、木村三郎外十一名出席シテ妥辦